



環境整備草刈・ゴミ拾い

ゴミセン
便り第90号

能登島新聞



2024
7
月号

発行所

能登島地域づくり協議会

☎ 84-1110



6月1日(土)、島内の草刈りとゴミ拾いを行いました。

協議会役員、町会、女性会はじめ、小学生やゴミセン利用者の皆さんが参加してくれ、また前日からボランティアとしてお手伝いに来ていただいた滋賀県東近江市の愛東地区まちづくり協議会の皆さんも参加して頂き、大尺的に開催できました。

例年この時期に草刈り・草むしりをしていきますが、今年は3月に出来なかつたゴミ拾いを一緒に行い、ゴミセン〜東部県道沿いのゴミ拾いと、大橋までの歩道の草刈り、ゴミセン周辺の草むしりをしました！

ゴミ拾いチームでは、ポイ捨てが増えたという声の多かった東部県道で行ったところ、空き缶やペットボトル、弁当カトラなど沢山のゴミが集まりました。

草刈りチームは仮設住宅横の土手も急遽行い、草で生い茂っていた広い斜面があつという間にきれいになりました。活動終了後は、交流会も兼ねて協議

会特製カレーと愛東地区さんから頂いた特産品のメロンを振る舞いました。参加してくれた皆様、本当にありがとうございました。

そして愛東地区まちづくり協議会の皆さんには、前日の5月31日(金)にもマリンパーク海族公園の草刈りを手伝って頂き、地区の方々から預かって来られたという追加の支援金も頂きました。本当にありがとうございました。



能登島つごも会議
6年生が東部地区で聞き取り調査

能登島小学校と地域づくり協議会の連携事業「能登島つごも会議」の授業の一環で、6年生14人が東部地区を訪れて聞き取り調査を行いました。

当日は、野崎の光頭寺さん、長崎の源内さん、鰻目大敷の坂本さん、祖母ヶ浦の石坂荘さんの4グループに分かれて、地震後の状況やつごも達に期待することなどをお聞きしました。先生と協議会職員が引率し、集落の状況も歩いて見ながら、それぞれ熱心にお話を聞きました。

これからまた学校の授業で各グループで聞きとった結果を話し合い、今年度の目標を決めていきます。



部会報告

総務部会

◆ふれあいまつり開催決定!

役員会を行い、今年も「わいわい能登島ふれあいまつり」開催予定となりました。(正式には実行委員会決定) 11月3日(日)・4日(月祝)の2日間連続で開催します。

3日は、恒例の飲食物販、舞台発表、作品展示、はしご車体験に加えて、去年初開催のウォークラリー&大抽選会も今年もやります。

また、今年も展示作品投票を行います。個人・団体、老若男女問わず誰でも展示できますので、参加意欲のある方はぜひ応募してください。

さらに4日は、「能登島応援まあそい市」とコラボしてクラフト作家さんが集まるミニクラフトマーケットを開催予定です。

詳細は、来月以降の本紙面にて引き続きご案内しますので、よろしくお願ひします。

◆「休眠預金活用事業」に

採択されました

休眠預金活用事業※で能登半島地震復興支援のため公募された「能登コミュニティおよび事業の継続維持に向けた復興支援事業」に、能登島地域づくり協議会が採択されました。

この事業ではまず、協議会が平成27年度に策定した「能登島将来ビジョン」を、震災を踏まえて捉え直し、島民や事業者の皆さんと復興後に目指す姿を共有するワークショップを行って「能登島復興ビジョン」としてまとめます。さらに、地域にある資源(島の恵)を

島民が味わえる仕組みをしつかり作り(地域の経済循環)、その「おすそ分け」として付加価値を付けて地域の外に紹介していく(外貨獲得)体制づくりを目指して、今年度中に調査・検討・事業計画の策定を行います。

島民の皆様には、別紙チラシにてご案内するワークショップに参加いただくとともに、今後の能登島のために忌憚ないご意見をいただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

※10年以上取引のない預金(休眠預金)を、社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度



生活福祉部会

◆生活福祉・環境防災部会

合同研修会

6月11日(火)、能登半島地震から半年が経ち、未だ復興が進まない能登島に外部アドバイザーとして名城大学都市情報学部の柄谷友香教授を招いて、「復興から誰ひとり取り残さない『災害マネジメント』のススメ」と題した講義と、七尾市社会福祉協議会の谷口氏による「地域の福祉・防災の担い手と制度について」の説明会として

防災福祉両部門にまたがった合同研修会が行われました。普段から地域住民のために活動して頂いている民生児童委員、地域福祉推進員、町会長、協議会委員など多くの方が参加しました。

講義では、90年以上前に起こった災害時の避難所の写真があり、布団を敷き詰め多くの被災者が身を寄せる姿に能登島でも同様の光景が見受けられ衝撃を受けました。

今後また起こりうる災害に備え、自主防災が出来る組織づくりが課題だと思われまます。行政の支援を待つばかりではなく、住民1人ひとりの困りごとに寄り添えるまちづくりやコミュニティの維持が明るい能登島の未来に繋がっていくでしょう。

民間のネットワークサービスや専門家のアドバイスを受けながら今後このような研修会を開催していければと思います。ご参加頂いた皆様ありがとうございました。



◆出張「コミュニティカフェ」を開催

6月20日(木)、今年度第1回目となる出張カフェ「島のいっぴき」が須曾地区で開催されました。

地域包括支援センターの保健師による骨折予防の健康講座と輪投げ大会を楽しんだ後、皆さんでおしゃべりしながらお弁当を食べて楽しい時間を過ごしたそうです。

島のいっぴき調理班の皆さんも久しぶりの顔合わせで、アイディアを出しながらメニューを決め、当日も和気あいあいと調理されていました。



まだまだ不慣れた生活を送る中で、近所の人達や仲間同士触れ合える時間が生活の励みになれば良いと思います。町会の会合やよりあいの場などでぜひご利用下さい。

次回は、7月25日(木)に鰻目地区で開催します。皆さんお楽しみに!

観光産業・
コミュニティビジネス推進部

◆能登島応援特別イベント
熱気球搭乗体験

6月8日(土)・9日(日)の2日間、能登半島地震の被災地の子どもたちに笑顔になってもらおうと、熱気球の搭乗体験イベントが開催されました。昨年9月のイベントに協力していた「クレオ21」さんのご厚意で、能登島内外の方々が搭乗され、約15mの高さまでゆっくりと上昇、3分ほど能登の自然豊かな眺めを楽しみました。

8日には、気球搭乗者数が20万人突破という記念もあり、20万人目の方に熱気球グッズ等の記念品が贈呈されました。

両日最後まで天候も良く、全員乗ることができ、搭乗された皆さんからは「楽しかった!」「海や島が見えて、いい景色だった」と、笑顔があふれていました。



◆復興能登島まあそい市

@マリンパーク海族公園

6月9日(日)、能登島マリンパーク海族公園にて、6月のまあそい市を開催しました。



この日の早朝から熱気球の搭乗体験イベントも開かれたこともあり、多くの人々が訪れ、大変賑わいました。マリンパークの芝生広場では、子ども達がたくさん遊び、大人達も美味しいものを食べて、おしゃべりしたりと多くの人が楽しんでいました。また、今回はNPO法人ユナイテッドアースさんに、設営・運営補助などに協力して頂き、島内ボランティアの相談ブースも設置して頂きました。他にも、NPO法人子ども未来研究所、全国移動式遊び場ネットワーク、ワンススクール、七尾市子どもがまんなかの子ども向けブースが大人気で、たくさん子ども達が楽しんでくれました。次回のまあそい市は、7月14日(日)10時からマリンパーク海族公園でティラノサウルスレースと同時開催となります。ご来場お待ちしております。また、ティラノサウルスレースの応援も一緒にお願いします。

今月の
能登島っ子

◆海ノ民話のまちプロジェクト
アニメ「蛸神さま」上映会

6月18日(火)、「海ノ民話のまちプロジェクト」によって企画・製作された向田町の民話「蛸神(たこがん)さま」のアニメが完成し、能登島小学校で上映会が行われました。3、6年生の53人とアニメを制作した沼田心之介監督も同席し、観賞しました。

鑑賞を終えた児童は、「知らなかったのでびっくりした」「これからも蛸神さまを大切にしたい」とそれぞれに学びを深めました。

◆ボードゲームクラブ

今年も能登島小学校のボードゲームクラブの活動に協力しています。今年度は4、5年生17人が所属して、緩目町の山田遥さんを講師に毎回色々なボードゲームで遊びます。

遊びと言えど、頭を使うもの、協力が必要なものなどプレイ中は真剣な眼差しで、集中して楽しんでいます。



行政からのお知らせ

7.22 行政・市民くらしの相談

相談担当者: 行政相談委員、人権擁護委員

日常生活の困りごと、人権相談をお受けします。予約は不要です。

場所》コミュニティセンター 集会室1

日時》7月22日(月) 10~12時



能登島の今	5月31日現在	先月比較
世帯	974	(+ 1)
人口	2,331	(- 4)
男	1,101	(± 0)
女	1,230	(- 4)

年齢別人口	人数	先月比較
0~19歳	269	(- 1)
20~64歳	1,008	(+ 1)
65歳~	1,054	(- 4)
計	2,331	(- 4)

能登島の現状を
知ろう



コミセンからお知らせ

◆子どものコミセン利用及び交通マナーに関する注意とご協力をお願い

◆ご協力をお願い
 昨今、コミュニティセンター周辺で子ども達が遊んでいる際に、道路への飛び出しや、歩道でボール遊びなどの危険な行為、管理されている花壇を荒らすなどの迷惑行為があり、住民の方からマナーに関する苦情を頂いております。

コミュニティセンター周辺に限らず、地域の安全を守るために、子どもたちは交通マナーを周知し、守らせることが大切です。

つきましては、保護者の皆様には、ご家庭で次の注意事項についてご指導頂きますようお願い致します。また、地域住民の皆様におかれましては、子ども達の危険・迷惑行為等の場面を見かけられた際は、声掛けをしていただくことも、車を運転する際は、住宅地内や歩行者がいる道では、低速で運転し、注意して走行するようにお願い致します。特に、通学時や放課後の時間帯には気を付けて運転してください。

《子ども達への交通マナーのお願い》

- ① 交通ルールを守り、道路への飛び出しや自転車の横並びはしないこと。
- ② 道路を横断するときは横断歩道を使って、左右をよく確認して渡る。
- ③ 車道の近くでは絶対に遊ばないこと。
- ④ コミセンでは、芝生の場所で遊ぶこと。ボール遊びは、道路や駐車場に飛び出して危ないので、コミセン奥の芝生で遊ぶこと。
- ⑤ 芝生以外の場所（車庫、花壇、駐車場等）で遊ばないこと。

地域のイベント情報

◆向田の火祭 開催について

能登島町民皆様方へ

2024年元日、能登半島地震によりあたりまえの日常を失い、半年経過した現在も困難な状況が続いております。

火祭開催についても町内で賛否が分かれていろいろと悩みました。その中で開催を決断した一番の指針は、次世代に松明の火を繋ごうとの大きな使命感です。

7月27日まで、一歩一歩皆で協力して大きな松明に火を灯せますよう前進して参ります。

その松明の火が能登島町民皆様方の心の火を灯し、そして能登半島地震復興に繋がるよう祈願いたします。

向田町町会長 高畑 正伸



当日の運航スケジュールや駐車場等の情報はこちらのQRコードからチェックしてください。



のとじまーけつと

海沿いでフラダンスを眺めながらのんびりするクラフトマーケットを開催します。皆さん、ぜひご来場ください。

日時：令和6年7月6日（土）10時～15時
 場所：ドルフィンスマイル
 （七尾市能登島向田町 そわじ浦）
 入場無料（※駐車場有料：200円）

内容：■ 飲食・物販等
 ■ ステージ発表
 ・13時～フラショー（Moku Maluhia）

《広告》
6月3日より
バスの運行時間に変更になります。
 ご利用の際は、時刻表を確認の上ご利用ください。

 能登島交通株式会社 TEL: 0767-85-2130

《広告》
 High performance Residence
 構造計算専門
全棟構造設計
 森のような温もり
 ファーストクラスで暮らす
 by 西川総合建築 Presents
 【問合せ先】
 にしけん社長
 ☎0120-911-018
 七尾 西川

《広告》
 お部屋、水廻りのリフォーム専門店
部屋セレブ
 屋根、外壁のリフォーム専門店
みちがえる君
エッ!! 毎月9,800円で新築のような家に住めるの!?
 ※一日当たり320円（当社提携銀行借入時）
 新築のような外壁や屋根、間接照明とキュートな内装にリフォームをして、お客さんに自慢できるお家にしませんか？
 にしけん社長が責任をもってあなたの人生とお部屋を変えます！
＜人生が変わるお見積もりはこちらまで＞
 担当：にしけん社長 ☎0120-911-018